

令和2年度船橋市所蔵作品展「椿貞雄と清川コレクション」関連企画

祖父 椿貞雄の思い出に寄せて

東 彩子 ダブル・コンチェルトの午後

ヴァイオリン: 佐々木大芽 / ピアノ: 伊舟城歩生

第一部 2台のヴァイオリンの為のコンチェルト ヴィヴァルディ: ハ短調 RV509 / バッハ: ニ短調 BWV1043

第二部 トーク “船橋の家 記憶のアトリエ”



祖父の展覧会にヴァイオリンとトークで想いを添える機会を頂くことが増えました。

弟子と2台ヴァイオリンの為の曲を弾くのでダブル・コンチェルトというタイトルになりますが、それは取りも直さず、演奏とお話、美術と音楽、師と弟子、祖父と孫…など色々な意味を含みます。

心の中の扉の一つを開けると、幼い日に船橋の駅を降りて椿家の門へと続く道が現れ、門から玄関までの石畳、玄関から廊下を伝って部屋ベヤへと流れゆき、祖父の微笑のように温かな空気に包まれます。それこそが私の記憶のアトリエに他なりません。



椿貞雄<彩子像I> 1950 (昭和25)年 船橋市蔵

東 彩子

令和2年 **11月21日(土)**

午後4時 開演(午後3時15分開場)

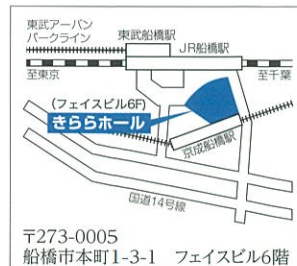
きららホール(船橋市民文化創造館)

チケット発売日 **令和2年9月18日(金)**

窓口 **午前9時~ 電話 午前10時~**

一般 2,000円/高校生以下 1,000円(全席自由)

※当日は開場時刻より、チケット番号順にご入場いただけます。未就学児は入場できません。



主催・お申込み・お問い合わせ

きららHall 船橋市民文化創造館 **047-423-7261**

チケット受付時間/午前9時~午後8時(土日祝は午後5時まで 毎月最終月曜休館)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、急遽公演が中止となる場合がございます。

令和2年度船橋市所蔵作品展 椿貞雄と清川コレクション

12月2日(水)~23日(水) 船橋市民ギャラリー(船橋市本町2-1-1 船橋スクエア21ビル3階)

午前10時~午後5時(ただし、金曜日は午後7時まで) 入場無料/会期中無休 TEL047-420-2111

船橋ゆかりの洋画家・椿貞雄(1896-1957)の絵画と彼を支えた清川家旧蔵の美術品など約250点を展示

祖父 椿貞雄の思い出に寄せて 「東 彩子 ダブル・コンチェルトの午後」

ヴァイオリニストである東彩子氏は、幼少期、船橋に暮らし、洋画家である祖父・椿貞雄(1896-1957)と生活を共にしました。本企画では、所蔵作品展の開催に先駆け、東彩子氏に演奏と祖父との思い出をお話しいたします。

椿貞雄は、師・岸田劉生(1891-1929)の隣に画架を並べともに制作した青春時代を経て、1926(大正15)年船橋尋常高等小学校の図画教員になったことをきっかけに、船橋に居住しました。椿のこの時期の作品は、船橋市所蔵作品「清川コレクション」のなかにもみることができます。このコレクションを形成した清川家は、明治期から昭和にかけて船橋で医業を営み、美術品や文化財を収集し、清川記念館(1986-1997)で公開していました。そして、30年にわたる椿の船橋での生活を支えた支援者の中心的存在でした。このたびの船橋市所蔵作品展では、船橋市民ギャラリーを会場に、椿貞雄の画業を紹介する絵画や資料とともに、明治から昭和にかけて清川家が収集・保存した美術品など約250点を展示します。



椿貞雄<冬瓜図> 1947(昭和22)年 個人蔵 写真提供:千葉市美術館



船橋市本町の椿貞雄邸にて



椿貞雄<ある日の画家の風景> 制作年不詳 船橋市蔵

東 彩子 Saiko Azuma (第1ヴァイオリン)

桐朋学園音楽科にて故斎藤秀雄氏に師事
イタリアにてR・ブレンゴーラ氏に師事
1972年より、各地でリサイタル、室内楽、コンチェルトの活動を始める
1977年より、ヴァイオリンとピアノのDUOシリーズを東京他各地にて開催
2019年までに40回続く
1979年より、イタリアを中心にヨーロッパ各地に活動の場を広げる
1981年 イタリア、キジアーナ音楽院のディプロマ・オノーレ受賞
1984年 斎藤秀雄メモリアルコンサート(現サイトウキネンオーケストラ)参加
1984年より、美術、文学、料理などの他の分野とのコラボレーションによるコンサートの依頼を受け出演、また多数の公演を自ら企画
1995年より、ピアニストの藤井一興氏とコンビを組む
1996年 トルコ、ギリシャに招かれ国際交流コンサート
2004年 DUOシリーズ第30回記念としてCDをリリース
2008年、2016年 米沢市上杉博物館に招かれ企画展に寄せるリサイタル
2017年 宮城県美術館に招かれ企画展に寄せるコンサート
現在、東京音楽大学にて後進の指導にあたる

伊舟城 歩生 Ayumu Ibaraki (ピアノ伴奏)

東京音楽大学大学院修士課程1年在学中
2016年 第8回安川加壽子記念コンクール 入選
2016年 フェニーチェ歌劇場(イタリア・ヴェニス)にて開催されたガルツピ音楽祭に出演
2017年 第32回練馬区新人演奏会オーディション最優秀賞
賞 上野正博指揮 東京フィルハーモニー交響楽団と共演
2018年 第7回野島 稔・よこすかピアノコンクール 第2位
2018年 第2回ShigeruKawai国際ピアノコンクール第3位
2019年 第17回東京音楽コンクール ピアノ部門 第3位
「スタインウェイ&サンズ ライラコンサート」、「シヨパンフェスティバル2019 in 表参道」をはじめ、数多くの演奏会に出演
これまでに三浦捷子、鈴木弘尚、清水和音、後上聡司、仲田みずほ、野島稔の各氏に師事



佐々木 大芽 Taiga Sasaki (第2ヴァイオリン)

東京音楽大学付属高等学校を経て同大学を卒業 同大学大学院研究科を修了 ヴァイオリンと室内楽を東彩子氏に師事
2014年 大阪国際音楽コンクール コンチェルトオーディション部門 第3位 2016年 同コンクール Age-U部門 第3位
2017年 日本演奏家コンクール 第1位(2位なし)
併せて毎日新聞社賞、千葉県教育委員会教育長賞
同年 日本クラシック音楽コンクール 最高位
同年 同コンクール アンサンブル部門(弦楽四重奏) 最高位
同年 アリエッタ交響楽団定期演奏会にてソリストとして共演
2018年 日本クラシック音楽コンクール 室内楽部門(デュオソナタ) 最高位
同年 デビューコンサート レインボウ21(於:サントリーホール)に出演
2019年7月、8月と2回に渡りQuartet 湊KAIRI 演奏会(2015年結成)
同年 河口湖音楽祭にて元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団クラリネット首席奏者のペーター・シュミードル氏とモーツァルトのクラリネット五重奏を共演
同年 9月より兵庫芸術文化センター管弦楽団フォアシュピラー奏者



問い合わせ
申し込み

きららHall 船橋市民文化創造館 047-423-7261

船橋市所蔵作品展とは

船橋市が所蔵する美術品を紹介する展覧会として、毎年12月に船橋市民ギャラリーで開催しています。船橋市の美術品収集は、平成11(1999)年~平成12(2000)年に清川記念館および清川家から寄贈された美術品等184点からなる「清川コレクション」を契機として始まりました。その後、地域で活躍した芸術家や収集家より寄贈を受け、現在では約500点の美術品を収蔵しています。これらは、明治時代から現在までの間に船橋で生まれた美術品であり、郷土の芸術文化を始め地域の歴史や人々の暮らしを今に伝えるものになります。